

フォーマットが奇抜なので、構成やサンプルはオーソドックスに。ふりがなをふりやすいことを最優先にする。			
サンプル原稿を書いて見えてきたのは、読み下し文で理解させるフォーマットのため、ローカル変数のようにコンピュータ内部の状態が変化するものの説明は苦手という点。そこはやむなしです。			
「いちやさPython」の前半で話が終わるレベルを想定。総ページ192			
			371
章	節	ページ想定	備考
	本扉	1	
	監修者・著者紹介	1	
	はじめに	1	
	目次	5	
第1章	Python最初の一步	1	
	Pythonってどんなもの？	2	
	本書の読み方	2	ここを読まない人もいることを想定
	Pythonのインストール	4	手間を減らすためにIDLEで進める？
	最初のプログラムを入力する	6	おなじみのHello World。目的はIDLEの操作説明+printの説明
	演算子を使って計算する	4	四則演算を順番に淡々と
	長い数式を入力する	6	数式の優先順位。優先順位の表を見ながら各記号に優先度の番号をふり、計算順を調べる 超重要
	変数を使って計算する	4	変数への代入→変数を使った計算→変数のメリットへとつなげる
	変数の命名ルールとスペースの入れどころ	4	変数名のルール → スペースを絶対に入れないといけないところと違うところの話へ → インタプリタが読めるかどうか
	データの入力を受け付ける	4	inputの説明。関数の「使い方」について説明
	数値と文字列を連結する	2	データ型と型変換の説明
	関数とメソッドの読み方	4	カンマ区切りを含む関数orメソッドの読み方。
	エラーメッセージを読み解こう①	4	エラーメッセージにフリガナを振って説明。加えてDiffツールなどを使ってサンプルファイルと照合する話も
	復習ドリル	1	※ドリルのフォーマット要検討(穴埋め問題?)
第2章	条件によって分かれる文	1	この本では「文」という言葉を多用してみる
	条件分岐ってどんなもの？	2	条件分岐の概要とフロー図の見方
	入力されたものが数値かどうかしらべる	2	isdigitメソッド True False
	数値が入力されたら計算する	4	if文+isdigitメソッドで数値かどうかチェック ブロック初出
	数値が入力されていないときに警告する	4	else
	条件式で判定する	4	ここまではTrueとFalseをそのまま使ったのでここで大なり小なりなどの条件式を使う
	何段階にも分岐する	4	elseifを使って多分岐する話 年齢を入力→未成年、成人、高齢者
	条件分岐の中に条件分岐を書く	2	ifのブロック内にif。前半の数字チェックと年齢層のサンプルを組み合わせる。
	複数の条件式を組み合わせる	4	andとor、not。未成年の中の義務教育機関を割り出したりする。
	年齢層を区分けするプログラムを作ってみよう	6	この章の総まとめ的な内容。10行以内
	エラーメッセージを読み解こう②	2	インデント絡み
	復習ドリル	3	※ドリルのフォーマット要検討(穴埋め問題)
第3章	繰り返す文	1	
	繰り返す文ってどんなもの？	2	繰り返しのメリット。100行書く代わりに1セット分書くだけで済む
	仕事を10回繰り返す	4	for文の1。繰り返し文がどのように展開されるのか、同じ文、違う文で見せる
	1~10を繰り返す	2	for文の2(初期値、増分)
	10~1を繰り返す	2	for文の3(逆順)
	繰り返し文を2つ組み合わせて九九の表を作る	4	
	リストに複数のデータを記憶する	4	タプルはコラムなどで軽く触れるのみ
	リストのデータを繰り返し文で表示する	2	
	条件式を使って繰り返す	4	while文の話
	総当たり戦の表を作ろう	6	if文とforを組み合わせたような例が望ましい
	エラーメッセージを読み解こう③	2	ここは読み解きではなく、無限ループを止める
	復習ドリル	3	
第4章	関数を作る	1	
	関数を作る目的はなに？	2	
	関数を作る&使う	6	非常に短い例でやりたい 引数は先にやるべき
	関数の中で変数を作る	4	ローカル変数の話に軽く触れる(この本だと説明しにくい)
	関数に結果を返させる	2	return文(先の例はreturn文を使わないように注意)
	辞書	4	何とかこの辺に入れたい
	関数を組み合わせて使ってみよう	8	関数と繰り返しや分岐を組み合わせた例など？
	エラーメッセージを読み解こう④	2	関数絡み
	復習ドリル	3	
第5章	ライブラリを使ってみよう	1	
	Pythonのライブラリとは？	2	標準とパッケージの違いがあることをさらっと(パッケージはやらないかも)
	ライブラリから目的の機能を探す	4	リファレンスの読み方 オブジェクト&メソッドの説明もここ？
	スケジュール表のための日付一覧を作る	4	import文初出 DateTime
	「○○」をする	6	テキストファイルを読み込んでちょっと置換処理(句点をハートマークにするとか)をして保存。
	特定の文字列の出現数を調べよう	8	最後なので少しだけ複雑なものに(とはいえ最大15行.....)。
	あとがき	1	今後の勉強方法:書籍やネットで手に入るサンプルコードに自分でフリガナを振ってみよう。マーカーで変数と関数&メソッドを区別
	索引	2	
	サンプルファイル案内	1	
	奥付	1	
	コメントを書く		この本はコメントの扱いが難しい。ふりがなとバッティングするので。コラム扱いかな
			179